

日本計画行政学会関東支部・社会情報学会共催 第11回若手研究交流会 プログラム					
受付 9:30開始					
10:00-10:15	開会式(西キャンパス 第1・2講義4階:401教室)				
セッション名	A政治・地域	Bマネジメント・計画	Cコミュニケーション	D経済	E地域・行政
座長	山本佳世子(電気通信大学)・伊藤賢一(群馬大学)	岩井淳(群馬大学)・小野聡(立命館大学)	遠藤薫(学習院大学)・岩見麻子(法政大学)	猪原健弘(東京工業大学)・白川慧一(土地総合研究所)	井関崇博(兵庫県立大学)・河井延晃(実践女子大学)
会場	(第1・2講義4階:401教室)	(第1・2講義4階:403教室)	(第1・2講義4階:405教室)	(第1・2講義4階:406教室)	(第1・2講義3階:307教室)
10:20-10:40	欧州エネルギー同盟の政治過程—2014年3月から2014年9月—(○市川顕・関西学院大学)	人口分布シナリオ別の緑地生態系サービス量の変化(伊藤夏生、○諏訪夢人、市来亮 柴田裕希・東邦大学理学部生命圏環境科学科)	新しい科学コミュニケーション(アウトリーチ) 早稲田大学ケーススタディ(○齊藤絵理子・早稲田大学)	シェアリング・エコノミー/共同消費型経済(○須田直暉・徳島文理大学総合政策学部)	「生活の質」の視点からみた函館市総合計画(○高松宏弥・東洋大学大学院国際地域学研究所)
10:40-11:00	地産地消を目的とした地域新電力の現状と課題(○渡邊美佳、竹内彩乃・東邦大学理学部生命圏環境科学科)	メソ気象モデルを用いた横浜市の都市気候ゾーニング—都市環境気候図の作成に向けて—(○横山真、佐々木唯、田中貴宏・広島大学大学院工学研究科、松尾薫・日本学術振興会、佐土原聡・横浜国立大学)	著作権法に対する意識と動画共有サイトの利用実態(○板倉享平・立命館大学大学院社会学研究科)	自伐型林業の適地選定の条件に関する研究—宿毛バイオマス発電所を事例に—(○影山信太郎、○濱口正太、竹内彩乃・東邦大学理学部生命圏環境科学科)	行政施設撤退後の地域づくりにおける当事者意識を構成する要素の抽出(百瀬稜、○片井千聖、玉澤佑太、朝倉暁生・東邦大学理学部生命圏環境科学科)
11:00-11:20	地域の伝統的祭礼を地域コミュニティの維持に活かすには—獅子舞を例に—(○阿部流花・徳島文理大学総合政策学部)	教育の質と効率性の分析(○鈴木宏幸・高崎経済大学地域政策研究科)	電通女性社員過労自殺の報道をめぐる言説分析(○田中瑛・東京大学大学院学際情報学府)	中低所得国における携帯電話利用型金融サービスの普及・利用要因に関する研究動向(○山田知照・東京大学大学院学際情報学府)	都市の魅力研究における研究手法の構築への試み—新宿区の研究を事例にして(○渡部春佳、阿部名保子・新宿自治創造研究所)
11:20-11:40	地方創生関連交付金は偏在せず平等に分配されているのか(○萩行さとみ・明治安田生活福祉研究所)	地域住民による輸送活動—島根県安来市宇波地区の取り組み(○松田善臣・島根県立大学総合政策学部)	信頼性の高いニュース説明文における拡散語分析(○田中良太、前川結貴・法政大学社会学部)	分子標的薬の価格要因分析—抗がん剤「グリベック」を中心として—(○NIE YIFAN・北京大学)	三重県志摩市の里海政策過程分析(○福田みのり・立命館大学政策科学部)
11:40-12:00		迷惑施設は本当に迷惑か(○齋藤英明・青山学院大学大学院博士前期課程)		商品のポイントサービスの違いについての考察(○馬路洋・明治大学大学院情報コミュニケーション研究科)	地域の経済的発展に関する—考察—徳島市をケーススタディとして(○宮田有希子・徳島文理大学大学院総合政策学研究所総合政策学専攻)
12:00-13:00	昼食				
セッション名	F環境・安全	G地方・まちづくり	Hメディア・情報	I経済	J社会
座長	大西暁生(東京都市大学)・朴堯星(統計数理研究所)	瀬田史彦(東京大学)・櫻井成一郎(明治学院大学)	田中秀幸(東京大学)・河島茂生(青山学院女子短期大学)	後藤玲子(茨城大学)・西川雅史(青山学院大学)	是永論(立教大学)・松村豊大(徳島文理大学)
会場	(第1・2講義4階:401教室)	(第1・2講義4階:403教室)	(第1・2講義4階:405教室)	(第1・2講義4階:406教室)	(第1・2講義3階:307教室)
13:00-13:20	風力発電施設によるシャドウフリッカーの発生実態とその要因(○半田哲也、錦澤滋雄、村山武彦、長岡篤・東京工業大学環境・社会理工学院 融合理工学系 地球環境共創コース)	日本における離島の現状と今後の展望についての考察(○神事健介・一橋大学商学部)	淫書か、文献書か?—軟派出版版における両大戦間期の「珍書屋」の意義と限界(○大尾侑子・東京大学大学院学際情報学府博士課程)	整形インプラントのサプライチェーンにおける研究課題(○糸永順子・東京大学大学院学際情報学府)	Value For Time(○大島哲也・東洋大学PPP研究センター)
13:20-13:40	太陽光発電開発事業における景観紛争発生事例に共通する立地・社会特性分析(○堀亜佑美、染谷拓実、渡邊美佳、柴田裕希・東邦大学理学部生命圏環境科学科)	交流人口が人口減少都市に与える効果—広域連携による観光客数増加(○藤原裕、飯村秀一、中央大学FLP細野ゼミナール)	回覧板での地域情報取得行動に関する研究—地域情報化計画策定後の課題と既存メディアの位置付け—(○清水泰有、小野聡、鐘ヶ江秀彦・立命館大学大学院政策科学研究科)	軽自動車メーカーの経営戦略(○高田寧・東京大学大学院経済研究科)	子ども虐待の語られ方とその傾向に関する研究(○山川勝也、井関崇博・兵庫県立大学環境人間学部)
13:40-14:00	被災地派遣職員の職務経験と派遣先業務内容とのマッチング(○小林隆史・立正大学、川島宏一、栗野盛光、大澤義明・筑波大学)	地方の市町村への転入に対する地域イメージの影響に関する研究(○荒川清晟、田中秀幸・東京大学大学院情報学環)	地方公共団体とオープンデータ—地方公共団体の情報公開制度から見たオープンデータ—(○田中哲也・島根大学大学院人文社会科学部)	中国における生活用水節約の課題と日本企業の参入可能性(○中原慧・立命館大学政策科学部)	戦争機械とマテリアル(○霜山博也・豊橋創造大学)
14:00-14:20	東日本大震災後の原子力災害に関する映画の分析—フィクションを通して伝えられた福島を表象—(○齋藤さやか、関谷直也・東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)	定住促進政策に関する研究(○和田悠、武内慶太、遠藤崇、朝倉暁生・東邦大学理学部)	住民による地域活動情報のオープンデータ化とその活用(○福安真奈*、浦田真由**、中貴俊***、遠藤守*、山田雅之***、宮崎慎也***、安田孝美**・名古屋大学大学院情報科学研究科、**名古屋大学大学院国際開発研究科、***中京大学工学部)	地方空港の運営におけるPFI方式導入に関する—考察—(○内田裕一郎・一橋大学商学部商学科)	日本人学生の集団同一性、社会的寛容性と異文化コミュニケーション意欲との関係(○内田愛里香、叶少瑜・筑波大学)
14:20-14:40	南海トラフ巨大地震を目前にした人々はどこに避難場所を求めるか(○山下良平・石川県立大学)	人口問題と地域の祭礼(○石川貴教・徳島文理大学総合政策学部)	オープンデータサイエンス基盤によるパラダイムシフトの予兆予測システムの可能性と課題(○鈴木羽留香・千葉商科大学)	羽田空港周辺海域及び全国の上水貯木場へのフロート式太陽光発電施設設置に関する発電量評価と課題抽出(嶋村絵美、○渡邊豊、奥村隼也、芳賀遥、柴田裕希・東邦大学理学部生命圏環境科学科)	
15:00-15:40	ポスターセッション(第1・2講義3階:308教室)				
	高分解能衛星画像を用いた時系列別都市内緑地の変化—愛知県名古屋市中心部を対象として—(坂本美波、大西暁生・東京都市大学環境学部)	漫画、アニメ原作の実写化の現状と展望(関美沙樹・東京工科大学メディア学部)	富山県における将来の土地利用変化の把握と商業施設の立地に関する—考察—(中村太祐、大西暁生・東京都市大学環境学部)	大学生のTwitterとFacebook使用と友人関係満足度との因果関係:PCとスマートフォンの比較(中田周育、叶少瑜・筑波大学)	ヒートアイランド現象による気温変化が地域の電力消費に及ぼす影響(清川勇樹*、鳴海大典**、大西暁生*・*東京都市大学 環境学部、**横浜国立大学大学院環境情報研究院)
	愛知県名古屋市における家具のマテリアルストック需要量の将来分析—重回帰分析による検討—(渡邊望、大西暁生・東京都市大学環境学部)	家電量販店業界の研究(佐野聖也・東京工科大学メディア学部メディア学科)	女性アイドルグループのビジネスモデル研究(樋口 陽大・東京工科大学メディア学部 メディア学科)	地方自治体における省エネ支援制度(染谷拓実、竹内彩乃・東邦大学理学部生命圏環境科学科)	住民運営型コミュニティサロンの内外で創出されるつながりと高齢者の生活充実 —ほっとサロン・ラベンダーを事例として—(小俣彩夏、小久保彩子、田島麻衣、堂免隆浩・一橋大学大学院社会学部)
	空き家選別政策に基づく空き家利活用—長野県佐久市における空き家バンクを事例として—(牛丸維人、梶菜由、三崎真帆、堂免隆浩・一橋大学大学院社会学部)	スポーツ大会がもたらす社会的包摂とダイバーシティ—2015・2016年開催ダイバーシティカップを事例として—(大賀友果梨、小山七夏子、末元寛奈、三宅徹、堂免隆浩・一橋大学大学院社会学部)	大学生のTwitter使用における個人情報漏洩を防ぐシステムについて(清水裕梨、叶少瑜・筑波大学)	ご当地キャラクターの活動と目的(代田康生・東京工科大学メディア学部)	業務WebアプリケーションのUI最適解(中川裕稀・システム・エナジー株式会社)
	患者の特性を考慮した待ち時間予測システム(安田太郎*、宇野史也*、金田拓也*、河添順*、具志堅功也*、前川砂月*、松岡蓮*、八木岡佐智*、和氣彩美*、鈴木耀介**、飯塚泰樹**、飯塚佳代**・*専修大学ネットワーク情報学部、**東海大学大学院理学研究科数理科学専攻)	広域観光政策と地域アイデンティティの齟齬と共存—連携、文化、スケールに着目して—(川田幸生、長永大史、蔣文博、山内智瑛、堂免隆浩・一橋大学社会学研究科)			
16:00-17:00	特別講演会(第1・2講義4階:401教室) 「整備新幹線の計画論—北海道新幹線をケースとして—」 根本敏則(一橋大学教授)				
17:00-17:20	表彰式・閉会式(第1・2講義4階:401教室)				
17:30-19:00	懇親会 会場:一橋大学西生協食堂				